

オバマ大統領、USPTO 新長官にカッポス IBM 社副社長を指名

2009年6月18日
JETRO NY 中横・横田

ホワイトハウスは、本日、商務省知財担当次官兼USPTO長官(以下、USPTO長官とする)候補として、現在IBM社の副社長である、デビッド・カッポス(David J. Kappos)氏を指名したと発表した¹。

USPTO長官は、ジョン・デュダス前長官がオバマ大統領の就任日と同日に退任した後、ジョン・ドール氏が長官代行を務めていた²。

同発表によれば、今般指名されたカッポス氏は、現在、同社の知財法及び知財戦略担当副社長兼副法律顧問(Vice President and Assistant General Counsel, Intellectual Property Law)を務め、特に特許・商標ポートフォリオの統括や知財政策を担っている。その経歴をみると、1983年に同社に技術者として入社後、知財法担当のアトニー(IP Law Attorney)やカウンセラー(IP Law Counsel)、アジア太平洋地域担当副法律顧問(Assistant General Counsel in IBM Asia/Pacific)等を歴任しており、同社の知財業務に長きに渡り従事してきた人物である。

さらに、同氏は、現在、米国知的財産法律家協会(AIPLA)³、米国知的財産権者協会(IPO)⁴、国際知的財産ソサエティ(IIPS)⁵の理事(IPOは副会長)を務めており、現在の米国知財界でリーダーシップを発揮しているオピニオンリーダーの一人と言える⁶。

今後、USPTO長官は、上院での公聴会及び承認手続きを経て、正式に就任することとなる⁷。なお、Leahy上院司法委員長(民、バーモント)は、今般の指名に際し、カッポス氏は、同氏のこれまでの技術者及び知財アトニーとしての経験から、USPTOをリードする並外れた資格を有しており、USPTOが直面する課題に共に取り組むことを楽しみにしている、とする旨のコメントを発表している⁸。

(了)

¹ http://www.whitehouse.gov/the_press_office/President-Obama-Announces-More-Key-Administration-Posts-6-18-09/

² 090122【米国IP情報】デュダスUSPTO長官が退官、長官代行にジョン・ドール氏 参照

³ AIPLA : <http://www.aipla.org/>

⁴ IPO : <http://www.ipo.org/AM/Template.cfm?Section=Home>

⁵ IIPS : <http://iipsny.org/default.aspx>

⁶ カッポス氏の略歴については、脚注1のリンク先を参照。

⁷ 上院での承認及び正式な就任がいつになるかは予測し得ない。これまでのオバマ政権における政治任用ポストの承認プロセス(指名から公聴会開催、承認まで)をみると、6週間程度を費やすことが多い。ただし、現在、上院では最高裁判事に係る承認手続きが当面の重要案件となっており、その影響を受ける可能性がある。また、議会は、6月29日から1週間休会、及び8月10日から約1カ月の夏期休会に入るため、夏期休会前に承認されない場合には、9月以降の就任となる。

⁸ <http://leahy.senate.gov/press/200906/061809f.html>